

平成 29 年度広島市まちづくり市民交流プラザ運営委員会 第 2 回運営委員会 会議録

日 時 平成 29 年 9 月 25 日(月) 18 時 00 分～20 時 00 分

場 所 合人社ウエンディひと・まちプラザ(まちづくり市民交流プラザ)南棟 4 階協議室

出席者 (委 員) 柿本委員長、脇谷副委員長、阿部委員、弘中委員(欠席:東委員)

(プラザ) 谷川館長、中森主任

議事及び会議要旨(以下)

議事 1 平成 29 年度事業の進捗状況について

事務局から、8 月までの平成 29 年度事業の進捗状況等について報告され、意見が交わされた。

○ボランティアきっかけづくり講座、パソコン講座などのアンケートでは 80 パーセント以上の満足度が得られており、他の講座でも満足度は比較的高い。

- ・講座の満足度が 80 パーセントを超えているのは大変良い。
- ・人材育成講座の新規参加者が 75 パーセントというのは、講座として魅力があるのではないか。

○人材育成講座は、市民活動に携わる人材を育成する講座であるが、内容的にコミュニケーション力を養成するものが多く、現代社会の中で必要とされているのかもしれない。

- ・人材育成講座の年齢層としては何歳位の方が多いのか。

○年齢層は幅広く、30 代から 60 代位の方が参加している。

- ・以前のアンケートで、安佐南区や安佐北区などから来ている方も多くいたが、各区ではプラザのような事業はやっていないのか。

○公民館などでも開催しているところはあるが、プラザは交通の便や立地が良いので、遠くの区からも参加されているのかもしれない。

- ・現在、ホームページ(HP)からはどのような情報が得られるのか。

○施設や各部屋の説明、利用方法や申請の仕方、講座情報などを掲載し、随時更新している。

- ・必要な情報は発信されているようだが、ホームページは作り方ひとつで見ると人の印象も大きく変わる。

- ・日頃閲覧しているが、情報量は多過ぎるくらいある。提供方法に工夫が必要。

○2 年前にホームページをリニューアルして、以前よりは整理することができた。

見る人によって必要な情報が違い、徐々に情報が増加、複雑化してしまう傾向があるため、随時整理していきたい。

- ・利用者のニーズを把握し、どこまでの情報を載せておくのか見極めなくてはいけない。
- ・ホームページはもう古くなっている。SNS 等スマートフォン等で閲覧しやすいもののほうが便利なのではないか。

○掲載できる情報量や整理方法の多様性から見るとホームページ形式は優れているが、最新情報の更新などは時間がかかるし、情報量も膨れてしまう。迅速さを求められる部分では SNS 等を活用し、ホームページにリンクさせる方法もあるという意見が職員からも出ている。

ただ、一般の SNS 等を利用する場合、広告などが出てしまうため、リンクを張るのが難しい場

合もある。

- ホームページの利便性の向上に関しては、複写式でない申請書や提出書類などの書式がホームページからダウンロードできるように少しずつ改善している。
- 最近、スマートフォン等で閲覧する人も多く、ホームページが重すぎると閲覧しにくくなる。利用者がわかりやすいように動画を組み込んでという話もあったが、閲覧する際に重くなりすぎ、利用者に不便をかける可能性がある。
 - ・更新情報、トピックスなどを最初に見ることができるようになっているのは重要である。
- 現在のホームページでは、トップページに更新情報はあるが、見るためにはスクロールする必要がある。更新情報を上部に持っていき、開いたときにすぐ見えるように配置したいと思う。
 - ・フリースペースの利用が少し減っているが、利用を増加するためにもロッカーやメールボックスの情報も積極的に広報していく必要がある。

議事 2 平成 29 年度まちづくり市民交流プラザ利用促進策について

事務局から、平成 29 年度の利用促進策について説明し、意見が交わされた。

- 合人社グループの新聞「ウェンディ」に毎月、プラザの情報を載せているが、それを見た方が講座に申し込みされるなどの効果があった。新しい媒体に載せることで、これまでプラザの情報を見たことがなかった方にも情報が届くようになった。
- 講座や相談会などの参加者で希望された方には次の事業のダイレクトメールを送っており、リピーターが増えている要因になっている。
- 袋町小学校や大学生など、フェスタの際に協力をお願いしている。
 - ・学生等に参加してもらうことで、プラザのことが少しでも知られ、将来の利用者増に繋がるかもしれない。
- 近隣の店舗にチラシを置いてもらうことができないか検討している。(1店舗置いてもらえたが、閉店してしまった。)
- ロビー展示を見る来館者を増やすために、入口付近のガラス面に、ロビー展示している団体のポスターが貼れる場所を設置した。(希望団体のみ)
 - ・南棟ロビーは、入りやすい雰囲気作りが大事。
 - ・気候の良い時は自動ドアを開けておくのも良いと思う。
- ロビーに市民活動やボランティアに関する雑誌を配架し、来館者が閲覧できるようにした。
- ロビーに試行で音楽を流しているが、著作権等の関係や音楽を嫌う方もいらっしゃるので様子を見ている状況である。
- 一部の講座の申込方法に、メールでも申し込みも可能にしたことで、申し込みが増加した。

(先着順のものは難しいのでルール作りが必要)

 - ・渡り廊下の柱にポスターが貼ってあるのは、利用促進策のひとつになるのか。
- ギャラリーなどで大きな行事をやるときに貼り出しており、主に主催事業のポスターである。
 - ・土曜、日曜日などで、プラザのロビーや公開空地内でカフェなどを定期的で開催したらどうか。

- ・毎日ではなくても、相談会や発表会の際にイベント的にやってみたらどうか。
 - ・作業所の方もコーヒーやパンなどの販売もしているので可能かもしれない。
 - ・イベント等を見ながらコーヒーを飲むことができれば、よい雰囲気作りになる。
- ロビーの活用と利用促進のために良い意見をいただいたので、今後検討してみたい。
- ・広島市の社会福祉センターが移転したり、県のエソールが閉鎖されたりするため、そこで活動していた団体が、プラザを利用するようになると良いと思う。
- そういった団体にプラザのことをPRできれば良いと思うので、運営委員の皆様も情報があれば教えていただきたい。

議事3 まちづくり市民交流フェスタの進捗状況について

事務局から、実行委員会次第及びパンフレットをもとに現在の進捗状況について説明があり、意見が交わされた。

- 2回目の実行委員会が終わりに、スタジオや屋外などの会場も良い具合に団体が入り、スペースも埋まってきている。
- ・フェスタの実行委員会も、新しい形式になってから3年目になるが、新しい参加団体も増え、徐々に良い流れになってきていると思う。単発に終わらず、継続した内容になるように考えていけたら良いと思う。
- フェスタ当日まで1ヵ月を切ったが、協力して盛り上げていきたいとおもうので、運営委員の皆様もご協力をお願いしたい。

【次回の運営委員会】

平成30年3月頃（18時～20時）予定（後日決定）

閉会